

各 位

上場会社名 株式会社 クロップス
 代表者 代表取締役社長 前田 博史
 (コード番号 9428)
 問合せ先責任者 取締役管理部門担当 小林 正明
 (TEL 052-588-5640)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年10月28日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,900	660	650	300	28.60
今回発表予想(B)	16,438	497	482	104	9.99
増減額(B-A)	△462	△163	△168	△196	
増減率(%)	△2.7	△24.6	△25.8	△65.3	
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	18,342	811	811	386	37.37

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,350	570	580	280	26.70
今回発表予想(B)	9,094	454	460	151	14.45
増減額(B-A)	△256	△116	△120	△129	
増減率(%)	△2.7	△20.3	△20.6	△46.0	
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	10,498	607	625	316	30.64

修正の理由

当期の下期業績は、昨年来の米国に端を発した世界的な金融市場の混乱により、世界的な消費低迷による輸出の減少、国内企業の収益悪化や個人消費の低迷等により国内の景気悪化が一段と強まったことから、移動体通信事業で携帯端末の分離販売の導入による割高感やライフサイクルの長期化等による販売台数の落込み、人材活用事業で顧客企業の費用圧縮等から受注が減少する見込みであります。また、移動体通信事業の原価は減少したものの、人材活用事業において人材派遣部門の契約終了等による原価の上昇等があり、売上高、利益ともに前回発表を下回る見込みとなりました。

なお、当期純利益においては、投資有価証券評価損84百万円、事業構造改善引当金繰入額73百万円等の特別損失を計上することから、当期純利益は前回発表予想から減少する見込みであります。

*本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上